



# 2019 女子ハンドボール 世界選手権大会

24th IHF WOMEN'S HANDBALL  
WORLD CHAMPIONSHIP KUMAMOTO/JAPAN 2019



## 戦況用紙

開催日	2019年 12月 3日 火曜日	試合コード	36
開催地	(都道府県名) 熊本県	会場名	パークドーム熊本

結果	A	スコア		B
	SWE	34	前半	26
20-13				
後半				
14-13				
第一延長前半				
—				
第一延長後半				
—				
第二延長前半				
—				
第二延長後半				
—				
7 m c				
—				
—				
Sweden				Japan

戦況	見出し	SWEがJPNを下し3勝目をあげる
	前半	2勝どうしの対決となった3戦目は、JPNのスローオフで前半開始。SWEは6-0DF、JPN-4がキレのいいフェイントでシュートに飛び込み7mTを獲得して先制点を奪う。JPN-18の連続ゴールで3-0とリードする。JPN-20のカットインシュートで4-1となったところで、5分58秒SWEが先にチームアウトを申請する。7分JPN-25がセンターからミドルシュートを決め、5-1としてJPNに勢いが出る。9分08秒にJPNのRBが7mTを得るが、SWEのGKがファインセーブする。10分を過ぎて、JPN6-3SWEとリードする。JPNはCPが退場となり、GKを下げてCP6人で攻めるが、SWEが2連続で無人のゴールに決め、6-7と逆転に成功する。15分過ぎて、JPN8-10SWEと2点差での攻防が続く。18分、JPNは3-3DFとするも、SWEは速いパスワークで崩してカットインやPVシュートで加点する。20分でJPN10-13SWEで、徐々にSWEのペースでゲームが進む。SWEは速攻で加点し、22分26秒10-15と5点差となったところで、JPNは2回目のタイムアウトを申請する。23分JPNはGKを下げ、CP7人攻撃を試みる。SWEの高い壁は崩せず、26分には10-18とリードが広がる。終盤JPNに退場者が出て、7mTを確実に決められ、さらに無人ゴールにこの試合4点目を決められ、JPN13-20SWEで折り返す。
後半	7点をリードするSWEのスローオフで後半開始。SWE退場者が出て、パワープレーの中でさらに退場者を誘うカットインで7mTを獲得した。確実に決めて14-20と差を縮める。SWEも5人でボールを回して7mTを決める。5分を過ぎて、JPN16-21SWEと5点差とし、さらに速攻を決め4点差としたところで、6分01秒SWEがタイムアウトを申請する。3-3DFをさらに高く上げて勝負に出るJPNだが、SWE-8のカットインが7mTとなり追撃を許さない。10分でJPN17-24SWEとなり、一進一退のゲーム展開となる。ラインをあげて積極的にDFするJPNだが、SWEのPVプレーに翻弄される。14分に獲得した7mTをJPN-41が確実に決めて、20-27とする。19分46秒JPN-81のフェイントからのカットインシュートで7mTを得たが、SWEのGKにファインセーブされる。21分30秒にJPN20-30SWEと10点差となる。24分41秒JPNがRBのカットインで8点差に詰め寄ったところで、SWEが先に3回目のタイムアウトを申請する。SWEがCP7人攻撃に出る。JPNは5-1DFにシフトチェンジしたが、ロングシュートを決められ24-34と再び10点差となる。JPNのGKがファインセーブして、今度はJPNが無人のゴールにロングシュートを決める。JPNのLWシュートが決まってJPN26-34SWEでゲーム終了。	



戦況作成者	中野 靖士
-------	-------